

幼児教育の大先達倉橋惣三先生十年祭記念出版

倉橋惣三選集

全三卷

○保育者座右の書○

倉橋惣三の功績を一言にしていえば、わが国の幼児教育についての基礎的な理論を集大成し、その基本的な方向を指し示すとともに、現場の実践に対する熱心な指導と啓蒙をつづけたことにあるといえよう。

倉橋惣三は（中略）若い頃から幼児を愛し、幼児教育に関心をもち、ついにその一生を幼児教育の研究と実践に捧げたのであった。（中略）その影響はこのほかふかく、ひろく、わが国における「幼児教育の父」とさえいわれるにいたった。

（中略）わが国の幼児教育は現在なお、彼が敷いた路線の上を歩きつづけている。見方によれば現在ほど彼の精神が生きていたときはなかったときさえいえるであろう。——まえがきより——

編集委員

坂元彦太郎
及川ふみ
津守真

内容

第一卷	「幼稚園真諦」
第二卷	「子供讃歌」
第三卷	「幼稚園雑草」
	「就学前の教育」

装幀・題字 東山魁夷

発売予定 第一卷7月,
第二卷9月,
第三卷11月

B 6 判
特製本・ケース入り
450 ページ

定価各 700円

株式会社

フレーベル館